

※問い合わせ先メールアドレスを修正しました。(2017.4.14)

平成 29 年度大学図書館近畿イニシアティブ「中級研修」募集要項

テーマ： 誰もが利用できる大学図書館を目指して

－「合理的配慮」の考え方と実践－

1. 主旨と目標

大学を取り巻く社会情勢、利用者を取り巻く情報環境が変化するなか、大学図書館にはこうした変化などに対応し続けていくことが求められています。こうした変化の1つに、平成 28 年 4 月の障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）の施行に伴って、障害者（障害のある学生）に対する「合理的配慮」の提供が国公立大学には義務、私立大学には努力義務になったことがあります。

今回の研修では、障害者サービス（図書館情報学）の専門家を講師としてお招きし、「合理的配慮」の考え方、大学図書館における「合理的配慮」提供の実際、提供体制の構築などについて、講義とグループワークを通じて学びます。グループワークでは、講義の内容と各大学図書館での具体的なケースをもとに、「合理的配慮」の的確な提供に対応できる大学図書館のあり方についてディスカッションします。ディスカッションの成果は、全体で発表し、講師による講評を受ける機会を設けます。

本研修ではこれらを通じて、障害の有無に関係なく誰もが等しく利用できる大学図書館づくりに向けて具体的に行動できる、次世代の図書館の中核を担う人材を育成することを目標としております。

また、グループワークや情報交換会を通じて、近畿地区の大学図書館で業務に携わる方たちの、国公立の設置形態を超えた人的ネットワーク作りを目指します。

2. 研修対象者

- 1) 図書館勤務職員で図書館の経験年数が3年以上の方
- 2) その他図書館関係職員（所属機関が認めれば派遣職員やアルバイト職員も可）で勤務年数が3年以上の方
- 3) 法人・団体賛助会員に所属する方、個人賛助会員の方

3. 講師

野口武悟 氏（専修大学文学部・大学院法学研究科 教授）

※講師紹介

研究分野：図書館情報学、人文社会情報学（図書館学）

関心領域：公共図書館の障害者サービス、電子書籍・電子図書館のアクセシビリティ

主な著作：野口武悟・植村八潮編著『図書館のアクセシビリティ：「合理的配慮」の提供に向けて』（樹村房 2016年）など

4. 日程、会場、募集人数等

- 1) 日程 平成 29 年 5 月 26 日 (金) 10:00~17:15
- 2) 会場 大阪芸術大学 スカイキャンパス セミナールーム(2)
〒545-6090 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 24 階
<http://www.osaka-geidai.ac.jp/geidai/guide/campus/skycampus.html>
- 3) 募集人数 45 名 (定員を超えた場合は、調整させていただきます)
- 4) 研修日程 別紙『平成 29 年度大学図書館近畿イニシアティブ「中級研修」日程表』
のとおり
- 5) 研修参加費 無料
- 6) 情報交換会 会場は BEER&GRILL SUPER”DRY” (あべのハルカスダイニング 12F)
会費は 4,000 円です。

受講申込書に参加の有無をご記入ください。

※キャンセルの場合は、5 月 24 日(水) 17 時までにご連絡下さい。

以後のキャンセルは会費をお支払いいただきますのでご了承ください。

5. 申込期限

平成 29 年 4 月 25 日 (火) 17 時 (日時の厳守をお願いします)

6. 申込方法

下記、大学図書館近畿イニシアティブ Web サイトからリンクする各申込みフォームより必要事項をご入力の上、お申込みください。

<http://www.kinkiinitia.org/training/index.html>

◆各機関の研修担当者の方

『平成 29 年度大学図書館近畿イニシアティブ「中級研修」機関別推薦書』

◆各機関の受講希望者の方

『平成 29 年度大学図書館近畿イニシアティブ「中級研修」受講申込書 (個人記入)』

※参加可否は、5 月上旬に「受講案内」と「受講者リスト」と共に、各機関の研修担当者宛に通知します。

なお、研修中に撮影した映像および作成した資料等を報告書や Web 等に掲載することがありますので、ご了承ください。

問い合わせ先

メールアドレス : initia-kenshu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

立命館大学図書館 小中 (こなか)

TEL 075-465-8216

近畿大学中央図書館 伊豆田 (いずた)

TEL 06-4307-3086